



湯河原ロータリークラブ WEEKLY REPORT



2021 年 3 月 5 日(金)
例会 第 2826 回

天気：晴れ 合唱：君が代
君が代・それこそロータリー 四つのテスト

ロータリーは機会の扉を開く

会 長 山本明峰
幹 事 佐藤友彦

事務所：神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内
TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716
例会場：ニューウェルシティ湯河原 静岡県熱海市泉 107
TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401
例会日：毎週金曜日 12:30～13:30

会長挨拶

今日は 24 節気の啓蟄で、私が一年で最も気にかけている日でもあります。と言いますのも、以前にもお話しした事があるのですが、この日に決まって、それこそ 1 日と違わずに裏山から境内の池に向かって、(昔は)何百匹というヒキガエルがゴソゴソと音を立てて這い出してくるからです。まるで示し合わせたかのように。これに私が気付いたのは、もう何十年も前のことで、それまであまりガマは見た目も醜悪で好きではなかったのですが、今では何だか春の使者の様に思われて心待ちにしていると云ったところ。一昨年だったかそんな雑感を写真付きで寺のホームページに載せたところ、どこで見つけたものか、玉川大学の教授先生が興味を持たれたらしく、先月末に裏池に視察に見えました。先生がおっしゃるには、ヒキガエルがどのタイミングで地上に這い出してくるのかは未だ決定的な学説がないと言う事で、いよいよ私の発見が学会でも重要な一里塚になるのかと期待しましたが、バツの悪い事に今年は視察に来られた時にはもう産卵活動の真盛りで(実は昨年も大分早かったのですが)、やはりこのところ早まっている様ですね、との事。先生には色々話を伺う事ができて、積年の勘違いや思いも寄らない生態について教をいただきました。困みにその日にカウントした個体数は 38 匹で、その内雌のカエルは一匹だけだったそうです。

幹事報告

国際ロータリー日本事務局より

1. 3 月のロータリーレート 1 ドル 106 円
ガバナーより

1. ロータリー奨学生帰国報告会のご案内

日時：4 月 24 日(土)15:00～17:00

場所：Zoom 会議室 (*後日、ご案内致します。)
内容：奨学生帰国報告、財団学友からの近況報告等

回答期限：4 月 16 日(金)

2. P E T S 開催のお知らせ

開催日：2021 年 3 月 13 日

開催時間：13:00 点鐘 16:00 閉会

ZOOMにて開催です

3. 米山奨学生の手話クラブとカウンセラーお引き受けについてのお願い

【ご依頼する新規米山奨学生】

氏名： トン タット, ミン フィ

性別： 男 国籍： ベトナム

大学： 湘南工科大学 (課程：学部 4 年) YU

奨学期間：2021 年 4 月 ～2022 年 3 月
(期間：1 年)

立山ロータリークラブより

1. 例会場変更のお知らせ

【変更前】立山町民会館 2 階 第 3 会議室

【変更後】立山町元気交流ステーションみらいぶ 2 階 大会
議室 3 (3 月 11 日より変更となります。)

連絡事項

1. 緊急事態宣伝発出中につきは 12 日と 19 日は休
会とし、次回の例会は 26 日 (金) になります。

出席報告	ゲスト 0 名 ビジター 0 名	会員 24 名
	欠席 3 名(免除者 1 名)	前回の修正出席率 95.83%
	出席率 91.67%	前々回の修正出席率 92.00%

事前メイクアップ 0 名

会員誕生日 石川浩子君 (3 / 1 0)

結婚記念日 深澤昌光君 (3 / 2)

第2回米山功労者マルチプル渡辺久恭君

ポールハリスフェロー 佐藤友彦君

青木義美君

明日から孫連れてスキー滑り納めです。今年は雪に恵まれているうえ、空いてるのがつらいようなうれしいようです。

土屋一弘君・伊藤伸之君・高杉尚男君

常盤さん入会よろしくお願い致します。

2月23日はロータリーデーなので全員でスマイル。

3月11日、東日本大震災の復興を祈念して全員でスマイル。

【新入会員】

常盤 孝司 (ときわ たかし)
有限会社トキワ薬局代表取締役



緊急事態宣言下で活動される RI2780 地区ロータリアンへ 久保田ガバナーからのメッセージ第二弾 (2021/02/10 facebook ライブから書き起こし)

1. ガバナーからのメッセージ

皆さんこんにちは。3月7日(注:配信時点のもの)まで緊急事態宣言が延長されることになりました。1月には各クラブが自主的に例会を自粛・縮小していることを聞いております。しかしながら更に(当初発出時より)緊急事態宣言が1ヶ月延びたということ、2月2日にRIから「理事会からの勧告(Advice)」という表現で「対面(での例会)を自粛するように」とのメールが届きました。現実には、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県の下3県に緊急事態宣言が出ていること、RIからの勧告、今年の国際大会(台湾)もバーチャル開催に変更されるという方針から勘案すると、現時点での対面での例会は我慢しなければならないのかなと私も判断し、皆さんにお願いしています。

2. バーチャルの国際大会をどのように迎え、楽しむか

現時点で国際大会のプログラムは発表されていませんが、昨年の大会(ホノルル)では趣向を凝らしたプログラム(ビデオや会員間のテキストチャット)がRIから提供されると思われます。当地区には台湾のクラブと姉妹クラブ提携を結んでいるクラブがたくさんあります。今年の国際大会が台北で開催されていれば、様々な交流イベントが企画されていたことと思います。それが叶わず本当に残念ですが、こういうときだからこそ、違った形で交流するのも考え方の一つかなと思っております。例えば例会でもお願いしていますようなリモート形式、両クラブ間でのビデオチャット、あるいはあえて手書きのお手紙を交換するなど、趣向を凝らしていただければと思います。「行くことができない」のは残念ですが、時間や費用は有効に使え、と、前向きに捉えていただきたいと思います。

3. コロナ禍におけるポリオ撲滅への募金活動に関するアドバイス

ロータリー財団でもRIでも、ポリオに関する活動について非常に心配しております。といいますのも、コロナの影響でポリオワクチンを接種できないという状況が世界中で起こっています。厚木中ローターアクトの皆さんが、彼ららしい知恵を使って「あやせ復活!ミニフェスタ」にてEND POLIO活動を行っていただけたことを嬉しく思いますし、工夫すれば色々できるんだなということ、アーカス湘南RC(ポリオ根絶お米プロジェクト)がやってくれているのだと思っています。アーカス湘南RCは地区初のE-Club(バーチャル)ですが、非常にユニークな形でポリオに関する活動を続けています。ぜひ皆さんも、例会はリアルで行っていても、こうした活動はバーチャルで、という考え方もひとつだと思います。

(以下省略)